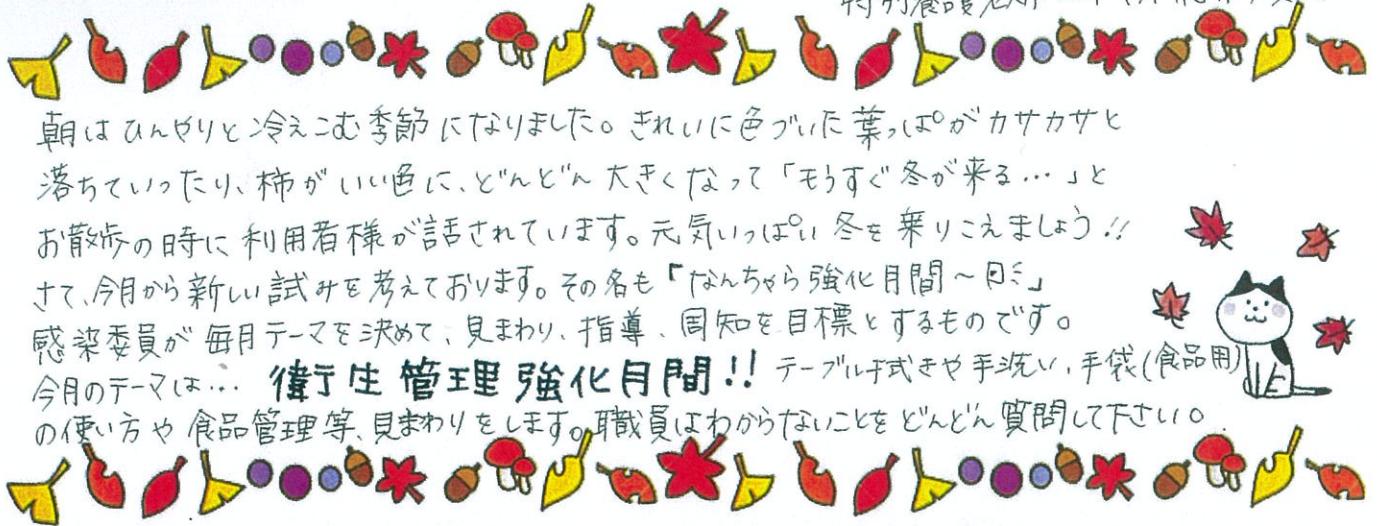


11月

感染委員会だより

特別養護老人ホームオキッド感染委員会



朝はひんやりと冷えこむ季節になりました。きれいに色づいた葉、落葉がカサカサと落ちていったり、柿がいい色に、とんどん大きくなって「もうすぐ冬が来る…」とお散歩の時に利用者様が話されています。元気いっぽい冬を乗りこえましょう!!

さて、今月から新しい試みを考えております。その名も「なんちゃら強化月間～日々～」

感染委員が毎月テーマを決めて、見まわり、指導、周知を目標とするものです。

今月のテーマは… **衛生管理強化月間!!** テーブル式モヤ手洗い、手袋(食品用)の使い方や食品管理等、見まわりをしてます。職員はわからぬことなど質問して下さい。



ノロウイルス胃腸炎が流行します!!

* カキなどの2枚貝を食べた時や、感染した人の看病をしてる = (二次感染)ことが有名なノロウイルス。今年も流行の季節がやってきました。

このノロウイルス、下痢といつても辛いのが口吐きと下痢…。

辛いと「こうのさわぎ」ではありません。もう、このまま死ぬのかな…とさえ感じています。そして、自分が治った後も、

ウニ子の中にウイルスが居座り続け、長ければ1ヶ月も排出され続けます。

トイレ後の手洗いの不十分等から、もうとくに自分はケロッと治ったのに、

人に感染させる力を持っているため、次々と感染が広がるわけです。

そして近年問題視されているのが、

症状の出ない(軽い)ノロウイルス

症状が出でなければ人にうつらへんやん!!

…そんなに世の中甘くない

ようです…

症状の出ない(軽い)ノロウイルス

去年、「隠れインフルエンザ」という言葉がよく聞かれましたが、「隠れノロウイルス」というのもあるようです。全く症状がない、ちょっと気持ち悪い程度、あたかも具合がちょっと悪い…といった感じです。しかし、こんな研究結果があります。

①ノロウイルスにかかり口吐きと下痢が大変ひどい人。

②それほど症状がない、全くない人
(感染しているが発症していない)

どちらが、ウイルス量が多いでしまうか…?

正解は…「どちらも変わらない」です。

症状の出方は、その人の体調や基礎疾患でも変わってくるため一概には言えません。

小さな子供やお年寄りは抵抗力も弱く特に注意が必要です。

家族がノロウイルスにかかった、でも自分は何ともないな…という時などは、自分も感染しているかもしれないと注意が必要ですね。

12月の感染研修は去年行った

ノロウイルス・インフルエンザの内容

からみてで勉強したいと思います。

※職員のみなさん復習してあります